

青年技術士交流会がイベント

親子で広島の橋めぐり

— 日本技術士会中国本部 —

公益社団法人日本技術士会中国本部（近藤英樹 本部長）の青年技術士交流会が主催するイベント『はしめぐり〜親子と一緒に〜』が20日、京橋川沿いの7橋を対象に開かれた。

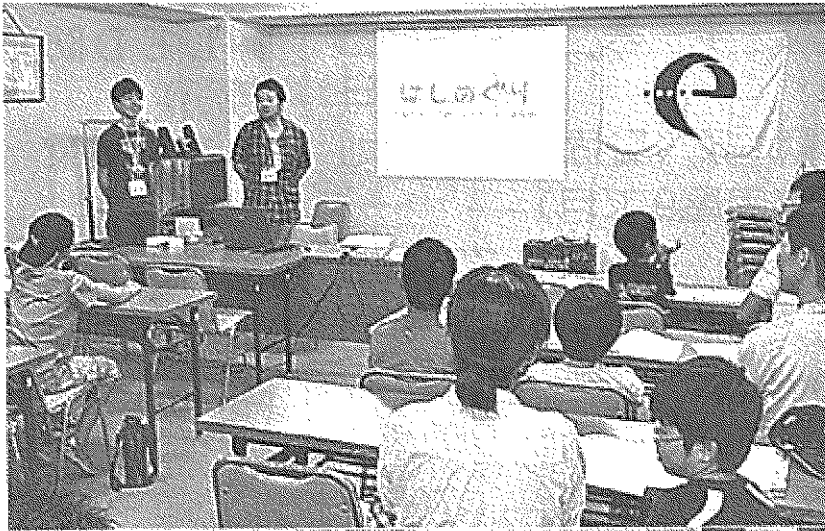
社会貢献活動の一環として企画されたイベントは、橋の見学を通じて土木の魅力などを子供達に理解してもらおうのがねらいで、7組の親子（約20人）が参加して橋の役目などを学んだ。

はじめに、広島市中区

鉄砲町にある中国本部の事務局で、橋がどこにあり、誰が使い、何の材料でつくられているか—などを学習。その後、実際に上柳橋、京橋、稻荷大橋、柳橋、東広島橋、鶴見橋、栄橋の7橋をデジタルカメラで撮影しながら歩いてまわったほか、

遊覧船「雁木タクシー」に乗り、普段見れない橋の裏側などを見学した。各橋にはあらかじめクイズを設定。1問ずつクイズを解きながら、生活に欠かすことのできない橋の形、色、構造などを楽しく観察するとともに、船の上から普段見ることのできない景色を堪能した。

また、見学後は、学んだことや感じたことを互いに発表し合い、理解をより深いものにした。



橋の役目などを学習(上)したあと実際に橋を見学(下)